

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月19日
事業名	入札契約等事業	担当課・係名	財政課管財係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	8
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	入札及び契約事務を適正に執行する。				
対象 (誰を・何を)	町が発注する工事・委託・物品の入札及び契約				
内容	指名選考委員会及び機種等選定委員会の開催、電子入札及び紙入札の執行、入札参加業者の資格審査・登録及び指名停止等措置、工事の安全対策講習会等、燃料（LPガス、ガソリン、灯油）及び再生紙の入札に関すること。				
根拠法令・条例等	地方自治法、大磯町契約規則				
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	2,966	2,992	3,004
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	2,966	2,992	3,004
	職員人数 (概算職員数)	人			1.06
	人件費計 (b)	千円			6,496
総事業費 (a)+(b)	千円	2,966	2,992	9,500	
事業費内訳 H 25 年度	普通旅費20,000円、消耗品費71,000円、事業委託料（入札共同システム運用）2,122,000円、電子計算機プログラム使用料（契約システム）719,000円、かながわ電子入札共同システム負担金72,000円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 入札件数 (全体)	件	283	240	240
	② 入札参加業者登録数 (全体)	件	4,001	3,773	4,147
活動指標 (活動量)	① 落札率 (工事)	%	91.99	91.97	91.00
	② 入札件数 (全体)	件	283	240	240
成果指標 (達成度等)	① 落札率 (工事)	%	91.99	91.97	91.00
	② 入札件数 (全体)	件	283	240	240

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	大磯町契約規則に則り、町が入札及び契約事務を行っている。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	かながわ電子入札共同システムに加入して、入札を執行している。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	競争性・透明性がある入札を適正に執行している。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他
	理由	かながわ電子入札共同システムを利用して効率的に事務を行っている。
	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	電子入札については、かながわ電子入札共同システムに参加することによりコスト削減を図っている。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	評価理由 電子入札導入済みではあるが、紙入札も並行して行っているため、電子入札の更なる拡充を検討する。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
電子入札は導入済みではあるが、合わせて紙入札も行っている状況であるので、電子入札の更なる拡充を検討する。また、国等からの通達にもあるとおり、競争性、透明性、公平性に留意しつつ、中小企業者の受注機会の確保・増大に努めていくことも踏まえた中で、入札参加資格要件などの入札方法の改善も図っていく。
② 平成26年度に着手する事項
全ての工事については、電子入札を導入済みであるが、一般委託については、一部しか実施していないため、電子入札の拡充を図っていく。また、競争性、透明性、公平性に留意しつつ、中小企業者の受注機会の確保・増大に努めていくことも踏まえた中で、入札参加資格要件などの入札方法の改善（同一資格等級区分内の競争確保、入札における不服申し立て制度の制定など）も図る。
③ その他（課題、調整事項等）
なし。

6. 平成26年度事業への取り組み状況（改善内容等）

全ての工事案件については、電子入札を導入済みであるが、その他（一般委託など）については、一部しか実施していないため、電子入札の拡充を図っていく。
--